

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 4 月 18 日

401 土木設計

調査者氏名 辻岡 政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Genie Civil	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日) 401 土木設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de l'Interieur*

(日本語): 内務省

ロ. 隊員勤務先名称: *Municipalité de MARRAKECH* 日本語名称 (マラケシュ市)

所在地: マラケシュ市 主要都市からの距離 (— 上り 主口)

ハ. 事業規模及び内容: マラケシュ市は 434,200人の人口 (1976年統計) を有するモロッコに於いて、アガダジラ、ラバット、フェズに次ぐ4番目の都市であり、そのマラケシュ市の職員 (市の技術者) として、協力隊員に配属される。

ニ. 設備概要: マラケシュ市の技術者陣は、モロッコ人の主任技師 (Monsieur Benfidil Abdelaziz) の配下にハルキ一人の技術者 (Monsieur COUPLAT Xavier) が居る。協力隊員は5人と並ぶ。

(2) 隊員の業務内容: 市内の上下水道網および、道路網の維持・管理に携わる。大プロジェクトは民間に請け負わせ、その42%を市の技術者が行う。小プロジェクトは市自身で設計・施行をしている。

(モロッコ人主任技師32名) (計2名)

市内に於いて、現在ある上述したハルキ一人の建築士1名のみ技術者が居ないため、道路行政、上下水道網の維持・管理に於いて4名程度の仕事に携わることになる。

その他管理業務に関しては、内務省作成文書を参照のこと。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

他業種の協力隊員受入希望の場合と同じく、モロッコでは、技術系職員の絶対的に不足している (特に官庁に於いて)。従って、何人にとっても、その需要を満たすに十分な人材を必要としている現状である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

上記業務を遂行するに技術力 (理論と実経験 2~3年) は少くとも必要。

55年海外協力隊派遣受入希望調査表

401 土木設計

記入昭和55年4月1日

調査者氏名 河野 信幸 (印)

受入希望職種	受入希望職種 (現地公用語)	受入希望人数	派遣予定
土木設計	Drafting 製図	(男) / 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	開始時期 55年9月 派遣予定 56年2月 受入期間 年 月迄に現地到着のこと
(1) 派遣先			
(2) 派遣先名称 (現地公用語)	Ministry of Education		
(2) 派遣先名称 (日本語)	文部省		
(3) 派遣先名称 (現地公用語)	地元の高校 (北九州)		日本語名称 ()
(3) 派遣先名称 (日本語)	所在地: 工業高校		主要都市からの距離 (より キロ)
(4) 事業内容及び内容	3.0の研究開発		
(5) 業務内容	1. 教育 2. 高校 上級生に対し 製図 全般 に関し 教授 する 3. 小学 1年, 中学 2年, 高校 4年の 併 高校 上級生 にも 対応 する。 4. 高校 上級生 選拔 科目 への 心の 幅広く 教える 要求 される。 5. 多数 の イドゥン 教員 が 契約 ベース で 参加 している。 6. 指導 全て 英語 でおこなわれる ので 相当 の 英語 力が 要求 される。		
(6) 受入希望の背景と受入の期待	国内 需要 のための 人材 養成 のための 教員		
(7) 採用資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)	大卒, 教員 免許, 教職 経験 有 (英語 力の 高い もの)		

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 4 月 15 日

401 土木設計

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) <u>4</u> 人	訓練開始 <u>55</u> 年 <u>9</u> 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 <u>56</u> 年 <u>4</u> 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works

(日本語): 建設省

ロ. 隊員勤務先名称: Ministry of Works

日本語名称 (建設省)

所在地: ナイロビ

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本の建設省を考へていたが、差支之ないが、公共建築物の設計は一部外注もあるが、建設省内の技師が担当するケースが多い。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

① 業務上の地位: 土木設計技師

② 技術の範囲: 橋梁担当 1名

上下水道担当 1名

構造計算担当 1名

土木製図担当 1名

③ 業務の形態: 通常、本省内に勤務するところから、現場へ出張するところもある。

④ 研修コース: 後者提供であり、研修コースと指定される者はいない。

⑤ 利用可能な器材: 机その他。

⑥ 年30人等: 建設省内とはかなりの数の白人要員が豊富にいます。

⑦ 言語: 英語 (スワヒリ語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、ケニアに対しては国際技術員や多くの先進国から多額の資金援助が与えられているが、建設省に技術者が不足しているため、道庁の活用が中心におこなわれている。ケニア人技術者が質量ともに十分で、協力隊員の協力が望まれている次第である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒又は大卒、(実務経験 1年以上) 英語の力が弱くない者。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

55. 3. 19

記入昭和 年 月 日

401 土木設計

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 56年 又 月
	土木設計	(どちらでも可) 又 人	受入期限 56年 又 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS AND SUPPLIES
 (日本語): 工業補給省
- ロ. 隊員勤務先名称: DESIGN DEPARTMENT 日本語名称 (設計局)
 所在地: 主要都市からの距離 (BT より 50 キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 設計、測量施工の各課となる。 但し首都のみ。
設計課は道路、橋梁、構造の各係となる。
- ニ. 設備概要: 製図板、電卓、スケール等は不足がちであるが、一応用意されている。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 英口人コントラクター (ほぼ任期満) の下で、路線決定から付帯構造物までの設計まで全てが隊員にまかされている。
 ② マラウイ人トレーナーがいる。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: マラウイ人中堅技術者の慢性的不足により、大規模工事以外の各種設計は 56年以來 JOCV が実施している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(大卒 工学部土木科) 経験1年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 10日

402 土木施工

調査者氏名 真野 忠行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 2人	訓練開始 年 月
	Civil Engineers.	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
土木施工			

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Jabatan Kerja Raya, Peninsular Malaysia
 (日本語): 公共事業局
- ロ. 隊員勤務先名称: 公共事業局の地方事務所 日本語名称 ()
 所在地: 隊員派遣が決定した後、決まる。 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- 隊員の地位: 学歴によって、エンジニア(大卒) テクニカルアシスタント(短大卒) テクニシャン(高卒)に
ごまかす/位地がけされる。
- 業務内容: 道路工事等土木工事現場の施工監督, 測量等に従事するか
具体的には隊員の能力, 経験等に基づいて決まる
- 給与-ハート: 経験の差等々の給与-ハートは存在しない。配属の技術者として
12. テクニシャン, 信託者として道路建設等に従事する
- 現場常駐: 12/2 現場常駐 12/2 対話マレー語, 技術者同志の対話は英語が要求される
~~現場常駐 12/2 対話マレー語, 技術者同志の対話は英語が要求される~~

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

土木技術者が未だ不足にいたるマレーシア, 特に現場技術者の不足は深刻
である。従って、実務経験の豊富な協力隊員を導入して開発の効率を高め
ようという中で、経験者養成というよりも穴埋めとしての要請である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒又は、短大卒が現場経験 2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

402 土木施工

記入昭和 57年 4月 1日

402 土木施工

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Water Supply	(男) 1人	訓練開始 57年 8月10日
	(日本語) 土木施工(水道工事)	(女) 人	派遣予定 55年 2月4日
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home & Panchayat
(日本語): 自治パンチャヤット省
ロ. 隊員勤務先名称: Local Development Department 日本語名称 (地方開発局)
所在地: カトマンズ (本局) 主要都市からの距離 (より キロ)
ハ. 事業規模及び内容: ネパールの国づくりのための地域開発をめぐり、LDDは国家パンチャヤットの方針を基に地区、村レベルのパンチャヤットと具体的な開発計画を立案し、予算関係から現場での工事まで一連の業務を行なっている。全国各地区、村パンチャヤットの開発計画を担当するために、ネパールの4地域にそれぞれ
ニ. 設備概要: LDDのRegional Officeが機能している。(ビラトガール=東部、カトマンズ=中部、ポカラ=西部、ネパールガンジ=極西部)

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: 土木技術者となり、現場で自ら指導する立場になる。
2. 技術の範囲: 村落レベルでの水道敷設工事で測量から設計、施工までを担当する。 水道管にはポリエチレンパイプを使用し、水の自然の流れを利用するgravity typeである。
3. 技術の形態: LDDのRegional Officeからの派遣という形で村パンチャヤットに入り、村人の労働力を得て工事を造める。工事の終了後、別の村落共同体に赴くという巡回指導型となる。西部、極西部地区配属の予定。
4. 対象者及び: 地域開発といっては、村レベルの小規模を主として、共働する村人が技術指導の対象となる。 カウチパート: 従って土木工事の経験もあれば専門知識はあってもいい。カウチパートについては、LDD技術者の人材不足もあって、配置されない見込み。
5. 利用する機材: 測量用具 (セオドライト、タシレベル等)
6. その他人員配置: LDDにはドイツ奉仕隊22人、アメリカ平和部隊34人、テキサスボランティア数名がいるが、協力隊員は他国ボランティアと共働の形はとらない。(現場が別々になる)
7. 使用言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパールの地域開発においてLDD(Local Development Department)が土木部門の最前線・フロンティアの業務を行っており、村落共同体の発意計画に基づき、技術者を派遣している。現場での労働力としては地元の村民がこれにあたるが、実際に現地の人々の相談にのり、工事計画の終了まで、彼らに技術指導、監督をする技術者が不足している。農村地域の生活向上をめぐり、村民と共に開発事業を推進してゆく技術者を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

測量士補、水道敷設工事の経験者。
ネパールの地域開発に情熱のあること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年3月25日

402 土木施工

調査者氏名 伊田 茂

伊田

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語) Civil Engineering	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 土木施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department
(日本語): 公共事業省

2. 隊員勤務先名称: Survey Section, Civil Division, PWD 日本語名称 (土木部, 測量課)
所在地: アピア市内 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ、事業規模及び内容:

日本の県庁の出張所や各市にある土木事務所等と同規模であり、それに建築部部門、上下水道部門が加わっている。

ニ、設備概要:

土木事業 (小規模) に必要な物は一通りそろっている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: Senior Surveyor として, Survey Section の長となり, Survey Section のすべてをとりしきる。

2. 技術の範囲: ~~測量が主たる事。そして土木技~~ 小規模ではあが、調査, 測量, 設計, 施工, すべりをやる。

3. 業務の形態: Chief Civil Engineer の指示に従い, Survey Technician, Chain man を使って仕事をやる。

4. 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴及び年齢:

: カウンターパートというものは、きりした者はいないが、

Survey Technician, Chain man がそれだといえる。

Survey Technician は測量の専門学校を出て居る。ただし、サモアにはなく、外国の学校である。Chain man は日本の高校卒業程度、年齢は二十才前後。

5. 現地利用可能な機材: 一通りそろっている。

6. 職場に於ける日本人及び日本専門家の配置状況: Division の木又は程人といふ下がある。

7. 使用可能な言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

土木技術者は現在、土木の長 (J.P.M.) と J.O.C.V. 隊員 2人の計3人であり、測量, 設計, 施工のできる技術者が必要である。又、Chain man の中から優秀なものが居れば、彼等を指導して、そのうち、外国の専門学校に送り事もある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

Senior Surveyor として働くのだが、実際は、道路の設計, 施工等 (12) 建築の、普通の測量士で任務をこなす。か、もし3人測量ができれば、計になる。

○現場の土木技術者としての実務経験4年以上。英語が多少程度できる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 3月 25日

402 土木施工

調査者氏名 中村俊介

伊藤

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	Civil Engineering 土木施工(設計含)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年 / 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department

(日本語): 公共事業省

ロ. 隊員勤務先名称: 公共事業省 (土木部内)

日本語名称 (土木部)

所在地: アピオ市内

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

日本の県庁の出張所で各市にある土木事務所等と同規模であり、それに、建築部内、上下水道部内が加わっている。

ニ. 設備概要:

土木事業 (小規模のもの) に必要な物は、一応、そろっている。

(2) 隊員の業務内容:

隊員の業務上の地位としては、Bridge Engineer である。か、橋梁の設計・施工はほとんど無く、土木一般 (河川) についてもやる事になる。

各部門の長は、ほとんど皆、彼らの指示で仕事をやる。

現在、カウンターパート無し。将来も可能性無し。

使用言語は、ほとんど英語。

土木関係の書籍類 (日本語版) は一応はそろっているが、各専門書は、何か必要と言えず。その都度、日本から送ってもらうわけが無い。

設計は一人ですべてやる事になり、施工は、サモア人を使ってやる事になる。

1979年4月より1980年3月までの1年間の業務内容。

- スラフ橋 設計変更及び施工 (施工途中で現在中止の状態)
- 2~3の小木橋の設計
- 交通量調査
- コンクリートパイプ工場建設
- 種々の測量
- 古い橋の点検調査 etc.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

土木技術者は現在、土木の長 (2人) と J.O.C.V 隊員二人の計、3人であり、構造計算及び施工の出来る技術者が、必要ではあるが、受入国として、技術伝達は期待しておらず、技術提供のみ必要とされている様に思われる。(適当なカウンターパートが、絶無の状態であるから、任せが無いか)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

橋梁の設計・施工 (小規模) ができ、その他、一般土木、それに基盤測量が出来る事。

Ⓢ 業務経験 5年 は必要と思われる。大半。

仕事への意欲の接触が多く、Ⓢ 英語力が必要。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 52 年 1 月 10 日

403 測 量

調査者氏名 木内志郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Cadastral Survey	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測量(地籍・市街地)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限52年0月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Landreform, H.M.G.

イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Survey

(日本語): ネパール王国政府. 土地改革省. 測量局

ロ. 隊員勤務先名称: No. 3 Survey Party

日本語名称 (地籍測量部. No.3 測量班)

所在地: Naksal, Kathmandu, Nepal

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 地籍測量部門には, No.1~No.9までの Survey Party があり, ネパール全土の地籍測量を行いながら地籍図を作成中. 特に No.3 Survey Party は 1975年から始った市街地の地籍測量を行いながら同じ図面を作成中である.

ニ. 設備概要: 望遠鏡付リアリダート, 平板他. いろいろ測量と図面作成には十分な設備を有している.

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の業務上の地位: 隊員の技術程度により相対的の対応も異なるが, 一応 GAZETTED III CLASS OFFICERとなる.

② 技術の範囲: 平板測量も充分マスターし, 図面作成及び図面チェック等出来れば, 特に問題は無い.

③ 業務の形態: 市街地における地籍測量の実地並びに図面チェックの指導及び監督.

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準・学歴及び年齢

対象者は, SLC取得後測量訓練所において8ヶ月間のアシスタント訓練を修了した者で, 技術水準は低い. 年齢は18才~40才位まで (高年齢の場合は SLC を取得していない者が居る). 特定のカウンターパートは居らず, No.3 Survey Party に所属する者全員がカウンターパートと見える.

⑤ 現地で利用できる機材: 英国製望遠鏡付リアリダート, 平板, 標尺, ドイツ製グラフィックペン, 布テープ, コンピュータースケール (面積測定用計算尺), スケール, etc.

⑥ 職場に於ける外国人及び日米専門家の配置状況: この地籍測量分野には過去, 5名 (田村 喜崎・飯塚・鈴木・新庄の各隊員) の隊員が派遣され 2500 の山岳地帯及び平野部の地籍測量に対する協力活動を行ったが, 1975年より始まった市街地の測量部門には専門家及びボランティアの配置はない. なお, 測量訓練所にはインド人 教官2名及び地籍測量部門には大卒隊員の他に UNDP 専門家及びスイスボランティア (シニアクラス) 数名が配置される.

⑦ 使用する言語: ネパール語. 但し, 測量専門用語は英語に, 知っておくことが望ましい.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 過去5年間当協力隊員が縮尺 2500 の山岳地帯及び平野部の地籍測量指導を行ったが, 問題点及び改善点等の指摘も終えたので, 一応この部門については隊員派遣を打切る事になった. 今後は市街地地籍測量 (縮尺 500) に精通しているネパール人技術者が少ないことから, この部門についての技術指導・監督の活動を通じて, 問題点及び他の改善についてのアドバイス・人育成を含めネパール人の手で立派な地図が作成出来るようになる事を期待している.

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

測量士又は測量士補の資格取得者で, 地籍測量及び図面の作成とチェックに112の経験が2~3年あること. 年齢は25才前後.

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年4月1日

403 測 量

調査者氏名 司 勉 貞 箱 兼 (印)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
インドネシア	(現地公用語) SURVEYING	(男) 1 人	訓練開始 55 年 9 月
	(日本語) 測量	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省

2. 職員勤務先名称: 地方の高校 おいては 京都の

日本語名称 ()

所在地: 工業高校

主要都市からの距離 () より キロ

3. 事業規模及び内容:

多岐にわたる

4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 教員

2. 高校上級生に対し 全般にわたる教授

3. 小学6年, 中学2年, 高校4年の外 高校上級11~12年生を対象とする。

4. 高校上級は選択科目としての心幅広く教える機会が要求される。

5. 多数のインド人教員が経験者で参加している。

6. 指導は全て英語でおこなわれその相違の英語力が要求される。

(3) 受入希望の背景と受入時の期待:

国内開発のための人材養成のための教員

(4) 隊員の資格・条件 (選択条件について○印で囲むこと):

大卒, 教員免許, 教職経験有

英語力の高いもの

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

55. 3. 19
年 月 日

403 測 量

記入昭和

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) SURVEYOR	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測 量	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): THE OFFICE OF THE PRESIDENT AND CABINET

(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: LAND DEPARTMENT

日本語名称 (土地局)

所在地: LILONGWE

主要都市からの距離 (BT より 250 キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

但し首都 OK

年向予算 約 7 億円で国有地管理、土地賃貸契約許可及
測量、国有地の賃貸契約。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① LANDS OFFICER (PO.: 上級職)
- ② 航空写真を参考にトピック測量による作図。
国有地の境界管理。
" に関する他省との協議調整。
土地賃貸契約に関する協議調整 各種許認可。
- ③ 事務補助者あり
- ④ 使用語は英語及びチチワ。但し英作文の能力を要す。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 測量士 経験 2 年以上、英語能力

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和 34年 3月 12日

調査者氏名 山本 果

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Architectural Design	(男) 1人	訓練開始 54年 8月10日
	(日本語) 建築設計	(女) 人	派遣予定 55年 2月4日
		(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 Ministry of Public Works & Transportation			
1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Housing, Building & Physical Planning (日本語): 公共事業、運輸省; 住宅公共建築物計画局			
ロ. 隊員勤務先名称: Building Design Section Unit One 日本語名称 (建築設計第1課) 所在地: カトマンドゥ 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: ネパール政府で使用する庁舎、病院等の公共建築物及びそれに付随する官舎の設計、監理一般を主な業務とする。			
ニ. 設備概要: 製図台、製図器具等			
(2) 隊員の業務内容:			
① 業務上の地位: Gazetted 3rd class officer (3等級任官) とみなされる。			
② 技術の範囲: 建築設計及び製図			
③ 業務の形態: ネパール各地のネパール政府各省庁の庁舎、病院、ゲストハウス、職員住宅等の建築設計及び監理。			
④ 対象者、カウンターパート: 一般的に云えば隊員にカウンターパートは配置されていない。隊員は設計課の一つのチームの中に配属され、そのチームリーダー (Gazetted 2nd class officer) が隊員に仕事を与え、その仕事の内容によってカウンターパートが与えられることがある。この場合のカウンターパートは大半3等級任官 (年齢 22-27歳位の外国留学経験者) である。			
⑤ 利用する機材: 製図台、製図器具			
⑥ 第三国人: なし			
⑦ 使用言語: ネパール語、業務に用いる用語は英語 (語学訓練はネパール語)			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 住宅公共建築物計画局では、欧米への留学経験者が多いが、彼らが必要と高いレベルの設計技術を身につけてきているわけではない。また現場での実務を避けたがる傾向があり、そこに当局の一つの問題がある。従って協力隊員は日本での実務経験を活かし、現場で実務指導することが期待されており、当局の実務面での技術者不足という事情が本要請の背景にある。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(建築科卒) (実務経験3年以上) (建築士(1,2級)資格)			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和54年10月11日

調査者氏名 豊嶋 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
イ=ア	(現地公用語) Architect	(男) 6 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 55年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works
(日本語): 建設省

ロ. 隊員勤務先名称: Building Department 日本語名称 (建築局)
所在地: ナイロビ又は地方事務所 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 年間予算約4億シリング。
政府関係公共建物の設計と施工管理等。

ニ. 設備概要: ー

(2) 隊員の業務内容:

政府関係公共建物の設計と施工管理であるが、どちらかといえるが設計が主体である。

- ① 業務上の地位: 建築設計士
- ② 技術の範囲: 建築設計全般
- ③ 業務の形態: 室内での設計が主体であるが、施工管理も行う。
- ④ 同僚: ナイロビ大学の建築科卒又はモントサ・ナイロビ等の工業系同学校卒で技術水準は相当高い。
- ⑤ 利用設備: オートで通っており、日本から携行の必要なし。但し計算機は携行可と便利である。
- ⑥ 外国人構成: 英人、印人、スリランカ人、タンザニア人、ケニア人、日本協力隊がおり、国際色豊かである。
- ⑦ 使用取言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア人の建築士のレベルをかなり高く保っているが人材不足は否めず、現在はケニア国内の公共建築物の設計はナイロビの建設本部で行われている。近々将来各地市の建設省事務所に各地に建築士を配属する計画があり、その実現のため日本協力隊の協力が要請されている次第である。従って隊員の勤務地はナイロビ以外となる公算も大である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (最低2級建築士の資格を有し) 建築経験年数2年以上の者が望ましい。英語の必要性も相当高い。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和54年 9月 10日

410 建 築

調査者氏名 大西 規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タジキスタ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Architecture	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限5年8月迄に現地到着のこと
	建 築		

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works
(日本語): 建設省

ロ. 隊員勤務先名称: National Estates and Designing Company 日本語名称 (国家財産管理開発公社)
所在地: Dar es Salaam 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: NEDCOは1968年公共建築物の設計、施工監理を目的として開設されたタジキスタ唯一の国営会社である。本社はタシクにあり、アルコマ、ドトマ、サレソバルなどの地方都市にも支社を置いている。年間総売上額は約2億円である。

ニ. 設備概要: 本社のタシクは5階建ての事務所約200名の取扱い。同社は設計事務所であり、設計用図の地は取り立て設備らしきものはない。

(2) 隊員の業務内容:

建築又は名の要請のうち1名は建築設計、監理に従事し、1名は構造設計、計算である。

建築部門は6部屋あり、隊員はその内の1部屋で設計に当り、現在同部屋には1名、フリーリヤ(女性)1名の専門家とタジキスタ人の建築士1人、ドクトラツト5人がおり、その他のスタッフと共に設計に従事する。

一方、構造部門は3部屋あり、隊員が入る部屋にはタジキスタ人の建築士が2人いる。

建築設計対象物は事務所(時として2〜13階建てもある)住宅、工場、病院、学校、集会場等である。

殆ど全ての建築士はソ連、英、米、東独、伊など数年間留学しているもの、現場監理の経験が豊富で施工員がかけやすい者が多い。従って隊員は現場経験者が望ましい。

技術面のケツはボラツト人の専門家が担当しており、他に数人の外国人専門家がおり、隊員はこれらの専門家との関係を強め、また当国の建築は全て英方式を取っているのが参考者など事前に準備すること。製図板、定規(T三角) コパス、ホールド等揃っている。

隊員には事前にカクツターパートを付けないが、業務を通じてタジキスタ人の建築士とドクトラツトとを指導することになる。

現場では全て英語であり、隊員は英語が必須となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在NEDCOは外国人専門家がタジキスタ人の建築士に変わって、あつた。しかし、設計が乏しく、施工監理まで出来るものが少なく、建築の設備で向移が多いようである。

幸い、現場では現場の経験が豊富であり、施工員は勿論のこと現場監理も出来ることから隊員の多手多脚を望む。NEDCO側はこれら複数の隊員を引継ぎの期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は大学卒業程度が良いが、経験豊富なこと(現場経験も含め最低3年以上)であること。現場での経験に於いては技術程度は日本の二級建築士の免許があれば可であるが、外国人を含め指導的立場に立つので一級建築士が好ましい。また年齢を27〜28才が良い。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和55年3月18日

調査者氏名 船田 武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) SENIOR ARCHITECT	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築設計	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): THE OFFICE OF THE PRESIDENT & CABINET
(日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: MALAWI HOUSING CORPORATION (日本語名称 (マラウイ住宅公社))
所在地: ブランタイ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラウイ全土の公共住宅供給を住宅の賃貸料及び外国からのローンにより行う。恒久住宅の建設と宅地造成が年間約300件。借地人が慣習的工法により自分で住宅を建てると宅地造成が年間約3000筆。

ニ. 設備概要: 質量共に揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

マラウイ人建築士の提示する設計概要に従って、ローコスト住宅及び住宅団地に附帯する公共施設等の設計・設計管理を行う。又敷地計画業務を任せることもある。

ローコスト小規模住宅の設計であるので技術的に特におもしろいことは無いが、幅広い知識と途上国に於ける住宅開発に関心があることが望ましい。自由な画期的設計が隊員に期待されているが予算の制約が着工まで数年を要する場合もある。

1. SENIOR ARCHITECT GRADE 1.
2. 一級建築士の業務程度。
3. 住宅、コミュニティーセンターの設計・設計管理。
4. FORM 2.3 卒 勤勉で優秀。
5. JOCVの提供機材で充足しつつある。
6. 木匠1 (土木) マラウイ人1 (土木)、インド人1 (計理業務)
7. 英語。特に専門用語はマスターしておくこと。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

53/I 後 実中。 62/I 後 村上 両隊員後任

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学建築科卒
 - ② 一級建築士
 - ③ 経験5年以上
4. デザインだけでなく簡単な構造設計に従事している。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

55.3.19

記入昭和 年 月 日

410 建 築

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 56年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年 4月迄に現地到着のこと
	建築積算		

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): MALAWI HOUSING CO. (MHC)
 (日本語): マラウイ住宅公社
- ロ. 隊員勤務先名称: 同本社 日本語名称 ()
 所在地: ブランタイ 主要都市からの距離 (BTより) 4キロ
- ハ. 事業規模及び内容: 唯一の住宅関係公社で全土にわたる住宅建設を手がけている。総従業員数 1200余名。

ニ. 設備概要:

- (2) 隊員の業務内容: 建築積算業務。特に日本人隊員の建設設計した (同公社には3名配属中) ロー・コスト住宅、マラウイ身障者協会関係の積算が当面の1割中心となると思われる。

積算課は技師8名申請者が日本人他はマラウイ人。

全ての必要な用具は同公社より支給され、年10数回に及び出張がある。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 先方の期待は大きく当初設計1名の受入れから始まり、現在同公社での日本人隊員は数名 (設計、積算、自動車整備工) である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

建築一級 経験1年

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 3月 17日

410 建 築

調査者氏名 阿部 明

伊藤

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西村天	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	Architect	(女) 人	派遣予定 56年 2月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年 2月迄に現地到着のこと
建 築			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department

(日本語): 公共事業省

2. 隊員勤務先名称: Drafting Section

日本語名称 (建築課)

所在地: アコ

主要都市からの距離 (上 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 公共事業省は日本で言えば建設省に相当するが、日本は根本的に異なる事業形態をとっている。つまり、設計から施工まで一貫して実施する形態である。事業規模は、日本で言うところの41号市、市役所くらいである。

ニ. 設備概要: ドラフターから製図用の鉛筆まで、ほんの心のもて Office を支給している。Office は、浄房完備。

(2) 隊員の業務内容:

- A) 主に公共建築場 (学校, 病院, 各種政府関係の Office, 住宅, 工場等) の設計 (意匠, 設備, 必要があれば構造製図) を行う。4-7. P-キヤクから業務の指示が出され、隊員は業務の都合から施工完了まで担当することになる。なお、建物の規模は、最大限 700~1000m² くらいであり、多くは 100m² 内外のもの。建物の構造は平家建、2x4 による構造と 200x200x400 のジョイントブロックによるものが半々くらい。
- B) チーム内ドラフトマンに技術指導等、育成; 約8名のドラフトマンが隊員と一緒に働く。隊員の原図またはスケッチを基にして、図面をインクで描いている。彼らの技術の養成を向上させることも隊員の一つの大きな任務になる。

① 業務上の地位: Architect (建築家)

② 技術の範囲: 意匠, 設備 (電気, 水道等簡単なもの), 構造の基礎知識。

③ 業務の形態: 主に Office Work。週に2回程度の現場廻り。

④ カウンターパート: 工業高校卒業程度。20~30才。

⑤ 利用できる材料: 一般、全て揃っている。

⑥ 職場の雇用者: 木ストラリア 3名 (4-7. P-キヤク, 3-5. P-キヤク, タウンプランナー)。

ニージーランド 2名 (ストラクチャー・エンジニア, ドラフトマン), 園田ニージー (構造担当)

⑦ 使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在、Drafting Section では、P-キヤクとして、木ストラリア人 3-5. P-キヤク (女性) と隊員 (阿部) の 2 人しかおらず、隊員が帰国すると女性一人になってしまう。彼女の負担が大きすぎることを予想される。JOCV は過去、数代に亘る隊員を派遣し、業績は高く評価されてきた。日本からのボランティア P-キヤクにたいしての期待は、非常に大きいと言える。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学。○建築士資格 (1級または 2級)。

○実務経験は少なくとも 2 年以上必要。 語学: 英検 2 級程度。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

41006 建築大工

記入昭和 55年 3月 31日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Building Instructor	(男) 1人	訓練開始 55年 10月
	(日本語) 建築大工	(女) 人	派遣予定 56年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年 7月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources
(日本語): 土地資源省

ロ. 隊員勤務先名称: Department of Forest 日本語名称 (林野庁産業植林部)
所在地: Chati, Kitwe P.O. Box 1871, Kitwe 主要都市からの距離 (Kitweより50キロ)

ハ. 事業規模及び内容: Kafubu Industrial Timber Enterprise (産業植林部)は国営製材所であり面積約1km²の敷地内には伐採、製材、木材加工、建築、車輛の各部門があり、全従業員数500名とみられ、主としてエカワ、松の植林及び伐採加工の業務を行っている。建築部門には約70名の労働者が家具及び木造建築製品の製作に当たっている。
ニ. 設備概要: フィンランド政府供与機材として大型製材機がある。木材の仕上り加工用の機械・工具類は一通りあるが型式は古く、故障が多い。

(2) 隊員の業務内容: 林野庁産業植林部に属し、現地人技術者に木造家屋の建築及び家具類の製作について指導する。同時に日本政府から一千万円相当の木造用加工機材が単独機材供与として寄贈されており、その使用方法について指導に当る。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在の木造家屋の建築及び家具類の製作技術水準はある程度レベルにあるが粗雑であり、製品としての価値が低い。従って住宅建築を旨として現地人技術者のレベルアップに期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
隊員は中小規模の建築請負会社で少なくとも5年以上の経験を有し、大工の経験があり、大工機材の保守・管理ができる上に家具製作に精通していること。高卒以上が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 12月 20日

411 タイル施工

調査者氏名 林 和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	(現地公用語) Bricklaying / Masonry	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) タイル施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF LABOUR, YOUTH AND SPORTS
(日本語): 労働青年スポーツ省
- ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training Center (日本語名称: E-地区職業訓練所)
所在地: Monrovia 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

主館の援助により中南技術者育成のための新設職業訓練校

ニ. 設備概要: 現在設置機材の検討中

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の地位: 指導員
- ② 技術の範囲: カキエム建築 教材の準備 実技及び一般理論
- ③ 業務の形態: 職訓において煉瓦施工等の教習として指導に従事する。
- ④ 対象者及びカテゴリー: Assistant Instructor 2人 (11ヶ月) のカテゴリーとなる。
対象生徒は 18~24人程度 年齢も16~35才程度。
- ⑤ 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中南技術者育成は急務であり、JOLTRに期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験3年以上、英語堪能

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

420 造 園

記入昭和 55年 3月 15日
 調査者氏名 山口 康治
 松永 龍也

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア (サバ州)	(現地公用語) Planning & Research Officer	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 造園 (調査、計画、施工)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Manpower & Environmental Development
 (日本語): 労働環境省

ロ. 隊員勤務先名称: Tourism Unit 日本語名称 (観光局)

所在地: Kota Kinabalu Sabah 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 年間 M\$ 500,000 以上の公園及び地域開発計画の業務を行っている。スタッフは 11人 (22才~24才) 主として各地の国立公園以外のビーチリゾート及び地域のレクリエーション地域の開発の調査計画 (施工) を行っている。

ニ. 設備概要: 現在、事務所管理スタッフ等は多いが技術集団が少なく、外注が多い。自局で技術者の確保及び養成が急がれている。園内機関に、国立公園、サバ

(2) 隊員の業務内容: 観光局の局内にある。

①地位: Planning & Research Officer (主に造園の調査計画、施工管理等の業務)

②技術の範囲: ①観光局における観光プロモーションの可能性に関係する調査の遂行

③業務の形態: ①観光リゾート地の短期及び長期計画についての準備
 ②観光事業計画の業務内容について必要な改善案や助言を行う。
 上記内容を念みながら当面は、調査、計画、施工管理等の業務が主となり、日本が国立公園計画課の造園関係の仕事でも多少と観光開発について関連のある人であればこなせる仕事と見られる。

④カテゴリー: Tourism officer & Project officer 以下程度 (22才~25才) マレ大学又はヨーロッパの大学を卒業しているが、実務経験が少なく、業務の遂行が難しい。隊員はこれ以上の人を募集し、地元のマレーシア人を育成して、若者に肩代わりする事も期待されている。

⑤機材: 現地の機材は一定あるが、特別に機材はないので、カテゴリーを念み、基本的なものは持参した方がよい。(写真参照)

⑥派遣員: 現在協力隊員 (松永龍也 (植生調査) が一部仕事を任されている (施工は外注))

⑦使用言語: 英語 (オフィサーはほとんど英語を解き、地元建築家、造園家との話し合いも英語が主となる。又、事務所内は英語、マレー語の併用となる?)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 実力ある人はマレー語が可)

現在の所、スタッフ内では実務経験が少なく、人材が多く、調査は行っているが、計画、設計、施工等、出来る人が少なく、業務の遂行に支障を来している。こういった実務経験のある人に技術的なサポートを必要とする期待がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 建築、測量、造園計画等の分野について実務経験があり、資格のある人

② 同僚との兼ね合いから、短大卒以上の人がよい。

③ 造園の計画、見積、施工、のできる人がよい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53 年 1 月 13 日

430 号

回

調査者氏名 土 田 政 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
モロコ	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	ARCHITECTE PAYSAGISTE	(女) 人	派遣予定 1979 年 月
	(日本語) 造 園 家	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

Ministère de l'HABITAT et l'Aménagement du Territoire
 1. 配属先名称 (現地公用語): Division de l'Architecte
 (日本語): 住宅・国土省, 建築課
 2. 隊員勤務先名称: Délégation de M.H.A.T. de Fès 日本語名称 (住宅・国土省, Fès 支局)
 所在地: Fès マラケシュ 主要都市からの距離 (Fès より 約 300 キロ)
 3. 事業規模及び内容: この住宅・国土省は、国土整備、住宅建設、環境問題を司る省である。モロコ国内の主要都市に支局を配置し、各地域の整備に当たっている。この隊員要請は、Fès 支局配属の隊員である。
 4. 設備概要: 地方行政の十分発達していない。地方(都市)整備に関する基礎計画は、この本省、支局に十分な許可が与えられていない。実行できない状況である。

(2) 隊員の業務内容:

都市部と農村地域のプロジェクト該当地域の分析・研究を行い、その結果に基づき、住民の生活(居住)環境の諸要素を考慮に入れ、諸計画を作成する。この業務は、都市計画と併せ、建築と関係がある。将来的な展望を求め予備研究にも幅広く関係する。隊員は、地誌・地理、土地柄、地方独特の建築様式を研究し、モロコ人建築技師と意見を交換しながら、プロジェクトを計画していく。具体的には、州内各地の公園、緑地、空地周辺の整備に携わることになる。また、マラケシュの河野隊員の業務内容、およびその関係も調査する。当国には大抵の造園技師の業務傾向を知り知ることができ、マラケシュ造園の要請希望調査表(本年4月既送)及び河野隊員レポートを参考にしたい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国には、この業種の専門行政者は皆無と言えよう。現在は、保護領当時フランス人が作った公園等を維持している。美しい都市保存・開発のため、この分野の専門技師を希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 (造園 2年以上) (この国では、造園の土地柄、風俗に慣れ、研究心を持った人が少い) この国では Architecte Paysagiste は、建築の知識を有する造園技師のこと。非常に高収入の職である。日本の隊員は、paysagiste (造園技師) のみならず、正真正正に造園家として、幅広い能力を望まれる。 **176**

(備考) 必要な物は、モロコシ側で準備されている。住宅・国土省の明書している。後は、隊員赴任後の不足物を調査するに任される。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 8月 14日

420 造 園

調査者氏名 駒澤 彰夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Landscape Architecture	(男) / 人	訓練開始 53年 10月
	(日本語) 造園	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE P.O.Box 980 Dodoma
(日本語): 総理府
- ロ. 隊員勤務先名称: CITY MUNICIPAL & TOWN COUNCIL 日本語名称 (市役所、町役場)
所在地: ダルエスサラーム 他 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 各地の公園、庭園、安全帯 (Roundabout を含む) の設計、造成、維持管理。
特に都市部では既存の公園、庭園等の管理業務が多い。
- ロ. 並木の植林とその管理
特に达尔エスサラームでは空港までのハイウェイと並木道に於いて、オースターの海岸道路と整備すること。
- ハ. 上記業務に関連して花卉、観葉植物、樹木用の圃場をつくり播種、育苗、移植等栽培を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の外貨獲得の重要政策として観光政策があるが、1977年2月以来のタンザニア国と国境封鎖の後、観光には一段と力を入れている。本要請の背景にはこうした政策の一環として街や道路の美化、整備を重視している夕側の事情がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 専門学科卒業後 (2年以上の実務経験) をもつこと。
- スワヒリ語、日常会話程度の英語

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

430 配 管

記入昭和 55 年 3 月 24 日

調査者氏名 表伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Sanitary Engineering	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 衛生配管	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Works & Urban Development
(日本語): 都市開発公共事業者
- ロ. 隊員勤務先名称: Directorate of Architecture 日本語名称 (建築局)
所在地: ঢাকা 主要都市からの距離 (約 50km)
- ハ. 事業規模及び内容: バングラデシュ全国で公共事業の学校, 各種研究試験場, 公園, アパート等の設計, 施工, 監理を行っている。
- ニ. 設備概要: 建築局として独立した建物を所有し, 局長以下建築技師 13 名, トレーサー 約 40 名がいる。

- (2) 隊員の業務内容: 都市計画にそって公園, 住宅, その他政府機関の建物とそれに付随した設備の建設をしている。現在も衛生配管設計は行っているが, 経験は意味での専門家は少ない。
- ① 隊員の業務上の地位: 局長の下でジュニアエキスパートとして処遇される。
- ② 技術の範囲: 給排水設備の設計・監理。現在はどの程度の材料が入り可能なのか, の材料選定も行われている状況。設計上管径よりも土質の関係で細いものを使用している。
- ③ 業務上の形態: 中央官庁における設計専門。
- ④ 対象者及びカテゴリー: 特にカテゴリーは指名されていないが, トレーサーは使用可能。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 基本的な測量用具はそろっている。
- ⑥ 現場における外国人等: JICA 造園, 電気工事隊員
- ⑦ 使用する言語: ベンガル語 配属先ではベンガル語でも英語でもよいから, 言葉疎通が完全に期待されている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
現在設備関係は白紙状態といつてよく, 手打たたい建物は半身不遂となる。これから基礎技術の確立が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
高専卒以上 経験 3 年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 6日
調査者氏名 真下 明泉
山本 泉

430 配 管

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
ネパール	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 55年 8月 10日
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 56年 2月 7日
	配管(給排水衛生設備)	(どちらでも可) 人	受入期限 年月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Ministry of Public Works & Transportation

イ. 配属先名称 (現地公用語): Department of Housing Building & Physical Planning, Works & Transportation
(日本語): 公共事業省・住宅公共建造物計画局

ロ. 隊員勤務先名称: Building Design Section, Sanitary Unit 日本語名称 (衛生設備課)
所在地: カトマンズ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 政府・公共建造物の設計・建造

ニ. 設備概要: 衛生設備課の設計に必要な用具は揃っている。

- (2) 隊員の業務内容:
- ① 隊員の業務上の地位: 同課には現在ネパール6名 (Senior Engineer 1, Engineer 1, Overseer 4) が勤務しており、隊員は Engineer として配属され、当国政府の3等級士官相当。
 - ② 技術の範囲: 建築衛生設備設計 (給排水設備中心で、電気及び空調設備は含まない)
 - ③ 業務の形態: (例) 給水設備は水道本管から受水槽へ送るポンプで高架水槽へあげ、洗面器・シンク・大便器へ。排水設備は、大便器から污水管を通り浄化槽に行き、浸透槽まで排水経路。洗面器・シンクは排水管を通り浸透槽へ。衛生設備は、洗面器・シンク・大便器・小便器の取付け工事 (病院ではトイレ室内の現像に必要なタンクを設ける場合がある) 以上の設計図及び施工図 (を同時に書き、ネパール技師への助言・指導をする。 (今まで、ネパールの配管方法はすべて壁にパイプを埋設してきたが次第にスラブからパイプを吊るす方式に変わりつつある)
 - ④ 対象者の条件: Overseer は 20~25歳、高卒程度。主に図面の作成と積書の作成。Engineer は 30歳位、大卒。技術水準と経験年数: カンパニオンとなるのは、このクラス (但し正正式なカンパニオンはついていない) 衛生設備関係の知識はあまりない。Senior Engineer は 40歳位で、留学経験者、建築設備の研修をしてきた。
 - ⑤ 利用可能な機材: 真下隊員のものを使用できる。
 - ⑥ その他人の専門家: 衛生設備関係には居ないが、バグダッド・カトマンズにドイツ専門家、ヌルビニ・南カトマンズに国連
 - ⑦ 使用言語: ネパール語 (技術用語は英語) から日本・専門家も来ている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

衛生設備は、ネパールではまだ建築分野の中での重要性が認められていない段階で、この業務に関する認識は極めて低い。従って先駆的の仕事であるので困難を伴うであろうが、受入国としては、協力隊員の長期的・継続的協力活動を通じ、少しずつ力を入れてきている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒後数年の実務経験 (特に現場の監理を経験した人)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 3 月 日

430 配 管

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
REPUBLICA DE HONDURAS	(現地公用語) FONTANERIA (日本語) 衛生配管	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 56年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFECIONAL 国立職業技術庁

1. 配属先名称 (現地公用語): CENTRO SAN PEDRO SULA

(日本語): サパテラス 職業技術訓練センター

2. 隊員勤務先名称: CENTRO SAN PEDRO SULA 日本語名称 (サパテラス 職業技術訓練センター)

所在地: SAN PEDRO SULA 主要都市からの距離 (首都より 270キロ)

3. 事業規模及び内容: 国立職業技術庁 (INFOP) は国家開発計画に基づき産業振興の基礎となる人材の育成 (技術・技能者養成) を目的として設立され 1979 年より本格目的活動を開始した。サパテラスに INFOP 本部があり国内 50 州に技術訓練センターを有する。

4. 設備概要: 職業技術訓練部門は Tegucigalpa, San Pedro Sula の 20 州にセンターがあり教育指導が行われている。設備は国内企業からの拠出金、国連西ドイツの援助により約 8割は整備されている。

(2) 隊員の業務内容:

隊員はサパテラス 職業技術訓練センターに配属され、青年 (15才-18才) の生徒、国内企業 (衛生配管) の従業員に対し衛生配管についての講座 (理論・実習) を行なうもので、必要に応じて各地の企業、工場での講習会巡回指導も実施する。ホデラスは雨期 乾期の 2季に分かれ、特に乾期の給水、雨期の配水が円滑に行われており、一方、現場労働者には数学的 (正しくは算数) の素養に乏しく、加減乗除ができないのが実情である。現地技術者の育成は急務であり労働市場も、関係者の隊員に対する期待は大きい。INFOP は一般民衆のための技術教育機関で、青年部門は小中学校を卒業資格としている。(1クラス 15人編成、3年制)

① 隊員の業務上の地位 = 職業技術訓練センター 教師、指導員

② 業務の範囲 = 指導対象者が小中学校の生徒、国内企業工場の従業員が中心であり、高度な技術は必要としないが実務経験を最低 3年必要とする。管材は塩化ビニルが中心で鉛鉄などの金属も利用される。工作機械、工具は整備されているが教科書、マニュアル類が乏しい。測量、配管、水道構造等の基礎知識及び簡単な水算読図も指導できること。

③ 業務の形態 = 訓練センターの時間割、午前 7:00~午後 3:00 (青年部門) 午後 6:00~8:30 (就業者再教育)

④ 対象者 = INFOP 生徒、国内企業従業員

⑤ 現地で利用できる機械 = 指導・実習に必要な機械は 8割程度整っている。教材、マニュアルは基礎指導書を携行の上、帰後隊員自身が研究し現地に合わせた指導法を考案する。

⑥ 専門家の配置 = 西ドイツ専門家 (衛生配管部門にはなし) ⑦ 使用言語 スポイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

国家開発計画において教育、技術の向上と地方普及は最大の課題であり目標である。衛生配管部門では現在まで技術者が育っており、技術普及、教材作成、現地側技術者育成と、技術水準の高さと優れた指導法を習得している日本の青年に対する期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上、実務経験 3年以上、指導上、測量、構造設計の基礎知識も必要とする。生徒の計算指導に工夫を要する。職業訓練指導員資格

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 日

201 陶 磁 器

調査者氏名 三川 遼

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
グ-十	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可) 人	受入期限 <u>(5年)</u> 月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先 (詳細記入)

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute
 (日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Apetife Vocational Centre 日本語名称 ()
 所在地: 主要都市からの距離 約より200キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

・ 55年8月より新設と予定されている Apetife Vocational Centre には
 大工 3名 佐官 3名の二つのコースあり、其のうちの1つで (木) (6名) の
 女子を対象として、現地に 村で とか、 の 事業の 土産品
 売場、それに の 実業指導を行う。 研修と支援指導を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

52歳以下
職業訓練に5年以上の経験あり

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 10日

312 冷凍機器

調査者氏名 三川 淳

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガナ	(現地公用語) Refrigeration Engineers	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 冷凍技師	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年 期迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): STATE FISHING CORP
(日本語): 国家漁業公社
- ロ. 隊員勤務先名称: S.F.C. 日本語名称 ()
所在地: Tema 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 約 2500人から成り、16隻の漁船を擁し、25に陸上冷凍倉庫が Tema, Takoradiにある
- ニ. 設備概要: 550Ton ~ 600Ton の漁船 (11隻) と 2隻の運搬船
2ヶ所の冷凍倉庫と 同様に 約 2000トンの直売所がある

(2) 隊員の業務内容:

- ・ State Fishing Corp の所有する漁船に乗り込み その冷凍機器の保守・整備・管理をする と 同時に 陸上冷凍倉庫の保守・整備・管理をする。
- ・ 冷凍技師が... が少く老朽化しているを 補修と 板金工作の仕事を要する。
- ・ 冷凍技師として、技術の向上と 指導を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

冷凍技師の 保守・整備 (運搬船勤務も含む) 4年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 4 月 日

316 自家発電機

調査者氏名 平川 崇、中野 勝子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガーナ 共和国	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Dada Telecom. Corp.
 (日本語): 郵電公社

ロ. 隊員勤務先名称: _____ 日本語名称 (_____)
 所在地: _____ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 不明.

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 電話、及び受話局の修理並びに発電機の保守・点検
 修理に専念する。
- ② その他工場の修理、発電機の点検、修理に専念し経験を
 身につけていく事が必要である。
- ③ 受話局も修理する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

ガナコ通信工場の修理、発電機の保守、修理に3年以上の
 経験がある者とする。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 15日

321 電気機器

調査者氏名 早川 浩

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
がーナ	(現地公用語) Electric Engineer (Electrical Design)	1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気技師 (配電計画)	1人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	1人	受入期限 56年4月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Electricity Corp Ghana

(日本語): がーナ電力会社

ロ. 隊員勤務先名称: 同上

日本語名称 ()

所在地: ~~不明~~ 不明

主要都市からの距離 () キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ^{Chief} Asst Engineer として 全線電圧. 配電電圧. 空中電線 地下電線 33KVの計画と設計.
- 33KV. 11KV. 3.3KV 電圧 33KVの計画と設計
- 上記計画と設計に必要な資料の収集
- 架線. 工事現場に必要の資料. 検査. 査定の作業.
- 地中 (非配電地中) の電力供給計画の作成等.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学工学部 電気科卒. 経験 5年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 88 年 4 月 15 日

321 電気機器

調査者氏名 平川源

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
がー十	(現地公用語) Electric Eng. (Control)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気技術(制御)	(女) 1 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 <u>8</u> 年 <u>4</u> 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Electricity Corp. Ghana
(日本語): がー十電力会社
- ロ. 隊員勤務先名称: >不明 日本語名称 ()
- 所在地: >不明 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- Asst Chief Engineer と C2 制御と274の2台と
274の2台と274の2台等の274の2台と
274
- 故障原因の究明と対策を怠ら
- 故障の拡大防止
- 新設の発電所と新設242 33KV と 11KV 変電所の制御
274の2台と274
- 定期点検

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒電気科 42歳と年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 56 年 5 月 日

341 航海術

調査者氏名 中野勝安

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガーナ 共和国	(現地公用語) Compass Adjustment	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 漁船コンパス調整(設備)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): STATE FISHING CORPORATION
 (日本語): 国家漁業公社 (漁業協同組合)

ロ. 隊員勤務先名称: S.F.C. 日本語名称 ()
 所在地: TEMA. 主要都市からの距離 (ナソブより30キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 約2500人が働き、16隻の漁船を持ち、主として陸上には、冷凍倉庫が Tema, Talocoradi にあり、漁獲のほとんどは、国内で消費される。ほとんどが塩干加工である。

ニ. 設備概要:
 550~600ton のトール船 14 隻、運搬船 2 隻 (11隻-船8隻、1隻-船4隻、1隻-船2隻、日本製漁船(漁船) 1 隻、)

(2) 隊員の業務内容: 国内200ヶ所の直売所がある。

- State Fishing Corp の所有する漁船のコンパス調整、保管、整備等に従事する。
- コンパス調整は広範囲の Adjustment が要求される。
- 技師として、在地職員にも指導。又、遠洋航海 (1ヵ月間) 船員と一緒に航行し、機械のトラブルをトラブルシューティングすることもある。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ガーナで最大の漁業組合である。2030~4年、漁獲高が減少しており、原因は色々あると思うが、16隻ある漁船のうち、操業を満足しているのは、約半数値である。船の部品の欠乏と、故障の場合、特殊管理が必要である。TEMA 港を基地にして、漁獲は、若潮水産物、魚介類、食料品の多くを輸出している。このような状況が、要請がでてきたのとおもわれる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験 3 年以上あるか、航海術の経験がある。陸上管理の経験も、船の業務がほとんどである。ガーナに着いて、船上で生活を共にし、生活は全くない。労働環境に耐えられる者。網・漁具の修理ができる。陸上での内航的は必要。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 78年 4月 10日

350 自動車整備

秘

調査者氏名 平川 謙

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガ-十	(現地公用語) Motor Mechanic	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 <u>7</u> 年 <u>2</u> 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Glam Police Force
(日本語): ガ-十警察

ロ. 隊員勤務先名称: 中央ワークショップ 日本語名称 ()
所在地: ACCRA 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

約 20名 の修理可能な Workshop
ガ-十人車整備士 30人勤務 (含む)

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ガ-十警察が使用する自動車 10台 (800cc) の整備・修理に従事し、同時に他の本部に転送される
- 10-4 不足による、10-4 1台の修理等の指示が来る場合 (10-4 の再送)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

車整備士2級 経験4年以上

○ 10-4 不足による 10-4 1台の修理等の指示が来る場合

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年 11月 18日

360 電話交換機

調査者氏名 中野 朋子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガーナ 共和国	(現地公用語) Telephone Exchanger	(男) / 人	訓練開始 55年 10月
	(日本語) 電話交換機	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56年 2月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Posta Telecom Corp.

(日本語): 郵電公社 (電報電話局)

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()

所在地: ACCRA 市 主要都市からの距離 (郵便局より車で15分)

ハ. 事業規模及び内容: 日本の電々公社と同様の組織で、ガーナ国内の電報電話の全業務を行っている。
クロスバー交換機 2台。

ニ. 設備概要:

電子交換機 (日立製) が 56年度中に導入される。

(2) 隊員の業務内容:

・ X-bar 交換機 (現在2ヶ所で使用中) の保守要請に従事し、ガーナ人技師への指導もする。

・ 56年度中に導入が予定されている電子交換機 (日立製) の操作、整備、保守、管理の指導。

・ 外国人の配置状況: 1980. 2月 05. 日本通信協会の K.K. 技師長 (電気部門) 石塚春夫氏が 9ヶ月工事指導のため従事。
1980. 12月 西帰国の予定
(東京 TEL 562-2221, 電々公社の OB)

・ 使用する言語は: 英語及び現地語 (英語習得の2ヶ)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当国の通信機構及び設備は貧弱であり、今後、拡充に力を入れている。技術者の不足も事実である。
隊員は保守管理だけでなく、技術指導、地元出張の可能性もある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

実務経験 3年以上が妥当。明朗、実直な隊員が良い。技術力の高い人物がしつかりしている者。

・ 現地職員と共に学ぶという姿勢が必要

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

961 電話線路

記入昭和 55 年 10 月 16 日

調査者氏名 平川 謙 安

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガーナ 共和国	(現地公用語) Underground Cable	(男) 1 人	訓練開始 55 年 10 月
	(日本語) 地下ケーブル(電話)	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Post & Telecom Corp.
(日本語): 郵電公社 電気電話局.
- ロ. 隊員勤務先名称: ACCRA 同上 日本語名称 ()
所在地: ACCRA 市内 主要都市からの距離 (時間 約 15 分)
- ハ. 事業規模及び内容: 日本の電々公社と同様の組織で、ガーナ国内の電気電話の全業務を行っている。
外国への電話は中込んでから一週内位でないと通話出来な現状である。1980.12月迄宇宙中継の工事が完成し予定につき、その後、電話交通も自由が可能である
- ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容: 長 M.T. Dabrah, Director of Engineering (E.T.S) MR. Nana Baniyah.

- ・ 隊員のカウンターパート: Chief Engineer MR J. OKLU (女)
- ・ 電話地下ケーブルの新設及び整備、保守、点検、補修等が任務である。隊員の能力をみたうえで、専門的業務につけられる場合がある。(地方ブランチ勤ムに在り可能有り)
- ・ 外国人の配置状況: 1980.2月より、日本通信協会の KK 技師長(電気部門)石塚春夫氏がサテライト工事のアドバイザーとして業務している。本年度中に帰国の予定 (経の Tel. 463-2221、電々公社の OB)
- ・ 使用する言語は 英語及び現地語 (英語習得の必要)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在、地上局の建設中につき、機械はカナダ製、コンサルタントは日本通信協力が行っている。日本の技術も高く評価したため、隊員の要請が先物と見られる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 実務経験 3 年以上が妥当、明朗実直

(素直)な隊員が良い。技術よりも人物を最優先に考えていた方がよい。
・ 現地職員と共に働くという姿勢が必要

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 15日

381 無線通信機

調査者氏名 三川洋

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガナ	(現地公用語) Satellite Earth Station	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 衛星中継地上局	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Post & Telecom. Corp
 (日本語): 郵電公社

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 ()

所在地: Accra 主要都市からの距離 約20キロ

ハ. 事業規模及び内容:
 現に、ガナの企業が、世界の諸国に、衛星中継地上局を建設中。
 55年12月迄の予定

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- 同社のコンサルタント会社の監督のもとに、ガナの企業が世界の諸国のもとに衛星通信地上局を建設中である。
- 衛星通信地上局に付いた機器(ガナ製)の管理、保守、操作に当たる。
- 予備知識が十分、技術が豊富。又同社のコンサルタントの経験がある。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

○ 衛星通信地上局での経験が4年以上ある。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年4月18日

402 土木施工

調査者氏名 浦上 浩三

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガナ	(現地公用語) Civil Engineering	(男) 3 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 土木施工	(女) - 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

State Construction Corps

1. 配属先名称 (現地公用語): ~~Apollonia~~ ~~Kononga~~ ~~Aceta~~ ~~Tema~~
(日本語): ~~アポロニア~~ ~~コンオンガ~~ ~~アカタ~~ ~~テナ~~

2. 隊員勤務先名称: ~~日本建設公団~~ 日本語名称 ()
所在地: ガーナ国内 主要都市からの距離 (~~200km~~)

ハ. 事業規模及び内容:

日本国内一般、国道整備、電線、南米ダム、土木道
設備施設施工監督設計管理。

ニ. 設備概要: 土木施工機械 (ブルドーザー、ダンプトラック、トレーラー、モータースクレーパー)
現場コンクリートポンプ、砕石及採石プラント)

(2) 隊員の業務内容:

現場監督及び技術指導、入居計画設計、技術指導、
一般土木施工監督、監理、一般技術指導、及施工計画

土木施工計画図面及設計書作成

高速道路、インターチェンジ橋、施工管理、監理、土木道設備

施工管理監督指導、及び住宅設備施工指導監督

環境設備等の認識一般国民に普及指導

過去に英米人等の技術指導あり

言語は現地語の他英語に依り意思伝達可能

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

日本における技術水準の高さと認識の上、可能ならば日本の技術
指導を望む、及び相互発展を望む。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学(測量士、及土木施工管理技師)2級以上、高卒も可。
測量士補、~~土木施工管理技師~~

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 4 月 18 日
 調査者氏名 津野 浩三

410 建 築

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガーナ	(現地公用語) Builder's Engineer	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 State construction Corporation (S.C.C.)

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()

所在地: 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 現場監督、施工管理、及び図面管理。

ニ. 設備概要: 建築施工機械、各種施工機械

(2) 隊員の業務内容:

施工現場の管理、及び、技術監督指導、及び作業点検
 計画、総合施工計画、図面及び設計書作成。

施工現場に於ける技術指導、監督、管理、建設事業の

一般市民に対する認識を深める。

使用言語は英語に可。

過去に莫米人等の技術協力有。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

我々の国は技術水準の高さを認識し、我々の技術の水準を(引き上げ)我々の人々の指導監督の伝達にしたい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 2級建築士、及び、2級建築士